

戦略的に動くこと

総体も続々と終了し、3年生はいよいよ受験モードですね。みなさんは自分の志望校の科目ごとの配点、合格最低点、合格者平均点、倍率はきちんと覚えていますか。これからの時間は1分1秒が惜しくなります。「なんとなく自分が苦手だと思う科目」を勉強している時間はありません。何を強化すれば合格に近づくのかを冷静に判断しなければなりません。ときには捨てるという判断も。それを邪魔するのは「漠然とした不安」です。この不安を打ち消すためにも上で書いた内容を覚えておくことが必要です。1, 2年生も同じです。ただ「苦手だから」「点数が低いから」というだけで優先順位を決めているようでは結果が出ません。具体的な内容を基に考えていこう。〔金子祐太〕

5月・6月のおもなスケジュール		
5/27	土	中1 保護者・高1 保護者会
28	日	自習室開室（12:00~18:00） 英語検定一次試験
6/4	日	公開テスト（小学生・中3）
5~7/1		期末対策強化月間
9	金	期末対策深夜特訓
10	土	期末直前ゼミ
11	日	公開テスト（中1・中2） 自習室開室（10:00~18:00）
17	土	期末直前ゼミ
18	日	自習室開室（10:00~18:00）
24	土	期末直前ゼミ 特進館ほしぞら合宿①
25	日	第1回三田祥雲館模試 特進館ほしぞら合宿②

何が必要なのか

気温も上がり、夏の足音が聞こえてきました。昔から「夏は受験の天王山」と言われてきました。受験生のみなさんは、不安と焦りを感じ始めているかもしれません。そんなときに立ち止まって考えてほしいことがあります。それは、自分の目標に対して必要なことは何か、ということです。高校受験であれば、自分の志望校の合格最低点は何点なのかということです。ただ漠然と「ヤバい」「できない」というだけでは夢は夢のままです。具体的に目標が見えれば、そこに到達するために必要なことも見えてきます。

がむしゃらに勉強するのもよいですが、少し立ち止まって上記の内容を考えてみてください。きっと不安が和らぎます。〔金子祐太〕



2016年の新築オープンから7年が過ぎた特進館予備校。ゴールデンウィーク休日とオンライン授業を活用し、ただ今絶賛改装工事中!!

4月の“自習王”決定!

★中学生の部
中3 勝井 祐梨 **88.8 時間**
★高校生の部
高3 阿部 結菜 **72.3 時間**

習慣化、頑張ってます

何かを始めたり、続けたりすることはとてもエネルギーがいります。最近毎日、寝る前に必ずやり遂げることを決めたのですが、やはり、さぼりたくなる時があります。そんな中同じやり遂げたいことを持つ人達が集まって、その日やり遂げた内容を報告しあうというルールを決めました。誰かと、一緒にルールを決めてお互い頑張ったことを共有しあうと、続けられる力になるかもしれません。〔厚地香里〕

6月分 学費の振替

5月29日(月)
6月4日・11日に実施される公開テストの受験料につきまして、6月分学費と合算でご請求させていただいております。金額の詳細につきましては明細をご確認ください。

人生何とかなる!

「お天気おじさん」で検索すると、最初に出てくる福井敏雄さん。徳島弁の生真面目キャラが大人気で天気予報や数々のバラエティ番組等で活躍…。初めて出会ったのは1989年の春。当時、私は大阪の塾で週6日の授業と開発・企画の仕事を担当。ある日、「塾の講演会をして、お天気おじさんに講演してもらおう!」という提案が挙がりました。その当時の福井さんは、テレビだけでも『探偵! ナイト…』、『おれたちひょうきん…』、『笑っていい…』など、超人気番組の多数のレギュラーで、塾の講演会などを受けてもらえる見込みは皆無でしたが、若気の至りで、無謀にもアポなしでテレビ局に突撃。しかも本番中に…まるでテロリストです。(笑)ところが奇跡的に会ってくださって、なんと教育講演会の依頼も快諾いただきました。

その頃、私は自らの結婚式の1か月前に媒酌人の恩師が急逝。それを聞かれた福井さんから職場に電話が…「よければ私が代理で仲人をしましょうか?」。そんな訳で平成元年6月25日、私たち夫婦は関西で最も多忙な有名ご夫妻の媒酌で、温かく和やかな結婚式を挙げる。その後、2005年の春に84歳で天国に旅立たれるまで、親子のようにお付き合いいただきました。「あの時、ダメ元で挑戦してよかった」。生涯でいちばんの素敵な思い出です。そう、私の座右の銘は、「人生何とかなる!」。〔北村昌弘〕

福井敏雄さん動画



代表北村の独り言
まだマスクを外そうとしない子どもたち。前にもコラムで訴えましたがいままでマスクをし続けるとその中身がどんどん「フサイク」になって取り返しのつかない事態になってしまうかもしれないゾ!

編集 後記

子どもたちの学校生活とともにあったPTA活動。いまでは任意加入であることが周知され、実際加入されていないご家庭もあります。また、PTA活動代行業という業種も確立され、PTAのあり方も変わってきたなあと感じています。私自身、子どもたちが小学生の頃は、小規模校だったこともあり、毎年何かしらの役に当たっていました。それが、中学、高校と人数が増えるにつれ、受け身の私は役員をせずすむ年が多くなりました。一方、子どもたちのために…と毎年立候補してくださる方もいらっやして、その方々には尊敬の念を抱いております。